

# フリークライミングについての注意事項

- フリークライミングは本質的に**危険を伴うスポーツ**となりますので十分に注意して下さい。ケガなどをされた場合でも自己責任となります。
- **低いところからの落下**でもケガをする場合もあります。
- 基本的に先に登っている方が**優先**となります。多数で登るのは危険なので一人ずつ順番を守ってチャレンジして下さい。
- ゴール後や先に進めなくても**飛び降りないで下さい**、ホールドを使ってゆっくり降りて下さい。
- マットの間に足を挟むと**捻挫や骨折の危険がある**ので足場にはご注意下さい。
- ネイル等つめがのびているとケガをされる場合もございますので**爪は短い状態**で行って下さい。
- 落下の際に**引っかかる服装**は危険です。
- 登っている人の近くには近寄らないで下さい。クライマーの動きによって上からの落下以外にも見学者の方に向かって落下してくる場合もございます、**十分なスペース**を取るようして下さい。
- 見学中にクライマーが落下し、万が一ケガ等をされた場合でもその**責任は見学者側**にあるので十分注意して下さい。
- 「今からこのコースを登ります。」などの周りのクライマーとのコミュニケーションは事故を未然に防ぐ上でも大変重要なポイントです。
- コースを登られる場合は周囲を十分に確認されてからチャレンジして下さい。
- ホールド以外の場所をつかまないで下さい、**壁の上や鉄骨、配管等**はクライミング用に施行されていません。
- **お子様連れのお客様**はお子様ジム内を**走り回る**などするとクライマーが落下した時など大変危険ですので目を離さないで下さい。

※注意しても改善されない場合は退店していただく事もございますのでご了承下さい。